様式３(2015.06改)

作成日　平成　29　年11 月28 日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372201489
事業所名	グループホーム　寿荘

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	町内会へ加入し、地域の行事等の情報交換を行っている。近隣の介護保健施設の秋祭りの参加等の交流があり、協働関係を深めている。地域ボランティアの訪問や敬老会や七夕祭りの参加等、地域住民との交流を深めている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	運営推進会議は二か月毎に実施し、町内会長、市職員、包括支援センター職員、利用者･家族代表の参加がある。写真にて日常の様子を詳しく伝え、地域課題を中心に活発に意見交換をしている。災害時の避難が困難な実情を訴え、最も安全な避難手順について話し合う等、問題を共有し連携を深めている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	市の高年担当者や生活保護担当者とは直接出向き話をし、ホームの運営状況を伝えている。介護サービス連絡会の出席や、市や包括支援センター主催の研修会に複数参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	意見箱の設置がある。家族とは、面会時に話をする機会を作ったり電話で近況を伝え、情報を共有し信頼関係を築いている。利用者の要望は、個々に話しやすい場やタイミングを見極め、日常の支援に取り入れる様努めている。要望を伝える事が困難な利用者にはしぐさや生活歴から意向をくみ取っている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間にお

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	○	○	○	○	○	◎	○		